



女性性の活動を応援

広島市女性教育センター（WEプラザ）は、女性の活動を応援し、男女共同参画社会の実現を目指すための施設です。

昭和57年（1982年）5月1日に広島市婦人教育会館という名称で、女性の学習拠点施設としてスタートしました。平成8年（1996年）に施設の管理・運営を（財）広島市ひと・まちネットワークが担当することになり、合わせて愛称を公募し、「WEプラザ」に決定しました。さらに、平成13年（2001年）4月から広島市女性教育センターと改称して、男女共同参画支援へと事業の幅を広げ、



20周年記念事業でのワークショップ

20周年を迎えた昨年11月16日（17日）には、「20周年記念事業」が行われました。実行委員は、利用者とボランティアスタッフ、職員など、これまでWEプラザに関わってきた人たち。当日は記念式典の後、NHK朝の連続ドラマ「まんてん」等の方言指導などで活躍されている大原稯子さんの記念講演会、市民団体の企画によるワークショップ、20年間の活動記録の展示のほか、昭和30年代に最盛を極めた鷹野橋音頭をみんなで踊るなど、笑顔いっぱいの日となりました。

現在、WEプラザが取り組んできた事業などをまとめた20周年記念誌を、ボランティア編集スタッフが力をあわせて作成中。発行は、今年3月の予定で、WEプラザなどで閲覧できます。

今後も事業や施設サービスに磨きをかけようとしているWEプラザ。ぜひ利用してください。

平成15年2～3月の主催事業

講座名	日時
自分で生き方選んでいますか？ ～社会のしくみとジェンダー～	2月6（木）・13（木）・25日（火）の全3回 午前コース10：00～12：00 夜間コース18：30～20：30 両方への申込可
公開講演会 「女性のエンパワーメントのために自分でできるカウンセリング」	2月12日（水） 10：30～12：30
WEプラザふれあいフェスティバル	2月23日（日） 10：00～15：30

講座名	日時
ビデオシアター 「ナヌムの家」	2月28日（金） 14：00～（座談会あり） 18：30～（自由鑑賞） 申込み不要
ボランティアフォーラム	3月8日（土） 13：00～16：30
「地域から発進！男女共同参画推進号」 女性リーダー研修公開報告会&講演会	3月15日（土） 14：00～16：00

詳しくはWEプラザへお問い合わせください。



女性のためのふれあい拠点

広島市女性教育センター

このコーナーでは、広島市内にある市民活動や生涯学習を応援してくれる施設をご紹介します。資料収集の場として使うもよし、会議の場として使うもよし、発表の場として使うもよしのまさに必見スポット！



ミニ情報①

女性のための相談窓口

WEプラザをはじめ、女性のためのさまざまな相談にお応えする機関を紹介します。

詳しくは各相談機関にお問い合わせください。

相談機関		方 法	
広島市女性教育センター (WEプラザ)	家族問題、学校や地域をめぐる諸問題、子育て	電話相談 ☎082・248・3315	10:00~15:30 (火・水・金・土) 10:00~17:30(木)
		面接相談(要予約) ☎082・248・3312	15:30~18:30(木)
広島県立婦人相談所	保護更生、家庭紛争、生活問題	直接来所 ☎082・255・8801	10:15~17:00 (月~金)
中区厚生部保健福祉課	保護更生、家庭紛争、生活問題	電話相談または直接来所 ☎082・504・2569	10:00~17:00 (月~金)
エソール女性のための相談	夫婦、家族、地域の人間関係など	電話相談 ☎082・247・1120	10:00~16:00 (月・火・木・金・土)
	心の健康、病気等の悩み	専門相談、面接 ☎082・242・5262 (要予約)	13:00~15:00 (第2木)
	離婚、夫婦間の問題、相続など	面接 ☎082・242・5262 (要予約)	10:00~12:00 (第2・3金) 13:00~15:00 (第4金)
レディステレホンサービス	女性の医学的な問題	電話相談 ☎082・232・7321	14:00~16:00 (土)
広島市DV電話相談窓口	DV(ドメスティックバイオレンス)の悩み。相談の状況に応じては、相談員による面接指導、弁護士・医師・臨床心理士による専門相談	専用電話 ☎082・546・0373	10:00~15:00 (水)
DVホットライン	DV(ドメスティックバイオレンス)の悩み	電話相談 ☎0824・22・6884	10:00~15:00 (月・火・木)

WEプラザの講座で自分に気付く、社会が変わる 受講修了者メッセージ

拡大写真グループ

あいの友代表

渡辺 真澄さん



現在、女性教育センターで弱視の子どもたちのための拡大教科書づくりに取り組んでいます。私がこうした活動を行うきっかけになったのが、平成2年に行われた「女性リーダー研修」を受講したこと。それまでは子育てを通しての学習でしたが、これからは女性のライフワークとしてのさまざまな分野での学習が必要だと感じるようになりました。

講座では、自己表現トレーニングや会議運営のための基礎知識など多くのことを学ぶことができました。その後、「ウイメンズ広島カレッジ」の講座などを受け、女性の社会参画の意義に気付き、現在の活動に至っています。

広島市男女共同参画推進員

滝 和子さん



私は、平成14年6月から行われた「広島市男女共同参画推進員養成講座」を受講しました。以前から男女共同参画には関心を持っており、社会参画カレッジなどの講座を受け、知識や理念を学んできました。この講座は、個人の気付きを大事にするワークショップ形式が用いられ、その手法を学びながら、男女共同参画社会実現に向けてのプログラムづくりをするというもので、毎回ワクワクして取り組みました。

ジェンダーは、知らず知らず思い込んでいる意識。一人ひとりがその意識に自分で気付いて、自分を変えていくことが重要です。そのための学びの場づくりをワークショップを取り入れながら、公民館や学校などで、推進員の仲間たちと共に進めています。

登録グループ団体の施設利用は、ホールを除く全室が無料。主催事業の間、1歳6カ月以上の子どもを預かってくれる一時保育もポイント。さらに、設備の無料貸出しも充実。ビデオやプロジェクター、スライド映写機、OHP等があります。

問い合わせ先

広島市女性教育センター(WEプラザ)

利用時間/9:00~21:00

休館日/月曜日・祝日・8月6日・年末年始

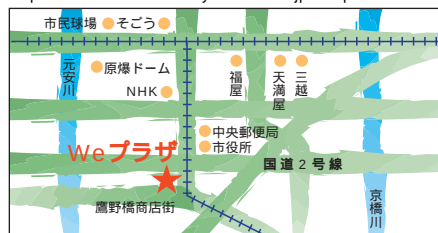
広島市中区大手町5-6-9

TEL/082・248・3312

FAX/082・248・4476

weplaza@hitomachi.city.hiroshima.jp

http://www.hitomachi.city.hiroshima.jp/we-plaza/



ミニ情報②

キーワード解説

男女共同参画社会：男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的および文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会。(男女共同参画社会基本法より)

ジェンダー：社会的・文化的につくられた性別。社会や文化が歴史的に男女の性に対する思い込みや期待によってつくりあげた性別のこと。

しらはえ 白南風短歌会のみなさん

毎月1回、ここで短歌の勉強会を開いています。もう10年以上利用させてもらっているんですよ。女性グループは、会議室や視聴覚室の利用が無料というのも魅力ですね。掲示板や展示物を見ると、男女共同参画への気持ちが高まります。



利用者の声

市中心部にあり、とっても便利です!

大学は若者のためのもの？

「勉強や学校はもう十分」と思う一方で、「もっと勉強しておけば良かった」「地域には専門的な話が聞ける所がない」など、市民活動やボランティア活動のなかで、専門家の助言がほしい」と思うことはありませんか？ これまで、大学は豊富な人的・物的資源を持ちながら、このような声に対してほとんど対応してきませんでした。私たちも「大学は若者のもの」と思い込んでいました。



ラーニングネットひろしま
代表 松井純子さん

ひろしま女性大学で生涯学習という言葉に出会い、40代で大学院に社会人入学。在学中にラーニングネットひろしまを立ち上げる。米国留学を経て本格的に活動に取り組む。

前回、生涯学習は新しい時代のライフスタイルであり、個人のためにも社会の発展や住みやすい地域づくりのためにも大切であること、そして生涯学習はどこでも起こっていることをお話しました。今回は生涯学習の視点から、『変化し始めた大学』を取り上げます。

でも、これからは学習者が主体で、あらゆる資源を活用して学習する生涯学習の時代です。

大学の入り口も多様に

社会人にとっては入学試験がまず難関でしたが、15年ほど前に小論文や面接を中心に理解力や意欲を見る、社会人特別選抜制度（社会人入試）ができました。最近では、大学が求める学生像に対して、それまでの学習や活動などの評価資料を作成してアピールできるアドミッションオフィス入試や、講義を受講して単位を取得し、大学の方針や雰囲気、コースの内容を十分に理解してから出願する、オープン・セミナー入試なども広島県内で行われています。また、社会人なら随時受験可能な大学もあります。さらに、放送大学や

ラーニングネットひろしまの

生涯学習のススム その2

大学の変化 に気づいてますか？

多くの通信制大学は、高校を卒業していなくても入学でき、入試もありません。短大・大学卒業生、中退者には既修得単位のうち最大60単位が認められ、途中年次への編入が可能です。大学への入り口は随分多様になりました。

学びやすさに配慮

時間的・経済的制約の多い社会人のため、学習時間が自由に選べる通信制大学や放送大学がで、そのほかに通学制でも夜間部や昼夜両方の講義に出席することのできる昼夜開講制、さらに、土曜日や夕方・夜間に講義時間を移す配慮をする学部も出てきました。

また、一科目だけでも受講でき、単位も取得できる科目等履修生、受講だけの聴講生、自分のテーマで研究の指導が受けられる研究生の制



大学での研究の成果を市民に公开发表しました。（昨年10月9日 まちづくり市民交流プラザにて）



社会人のための大学利用パンフレット。市民交流プラザの1階にあります。

度もあります。

入学金・授業料の減免や学資ローンの利子の大学負担、受講する科目数を中心に授業料の算出をする単位制授業料、例えば4年の在学年数を6年に設定しても授業料は4年分を在学年数で分割して払えばよい長期履修生制度などもあり、自分の生活に合わせて計画が立てやすくなっています。

地域での学習機会提供

大学公開講座は、県内すべての大学が実施しています。また、県内の高等教育機関が連携して講座を開き、単位認定を行うものもできてい

ます。このほかに図書館や体育施設などを利用できる大学もあり、地域にとって重要な学習資源となつていきます。

昨年からは始まった高校生向け講座に、社会人が参加することも、今年から可能になるようです。また、地域に多様な学習機会を提供する専門部門（エクステンションセンター）を持つ大学も登場し、多くの地域の学習者の支持を受けています。

あなたが企画した講座を大学の経費負担で開く出前講義、こんなことも夢ではありません。冊子やホームページ上で具体的に教員の情報を提供したり、窓口となる地域共同センターや生涯学習センターを設置する大学も増えています。さらに、地域がイニシアティブを

とって独自の講座を開発して提供し、その学習の成果を大学単位に転換する生涯大学システムの考え方も具体的にになってきました。

生涯学習時代の大学

このような取り組みが進むと、私たち大人にとっては学びやすくなるとともに、若者にとっても大学は若い時期に行かなければならないという強迫観念から開放されて、「学びたい時に自分が主体となつて学ぶ」という生涯学習のシステムができることとなります。

学びたい人や地域に対する大学側の情報発信はまだまだ十分ではありませんが、まず、大学の新しい動きを知ることが大事です。私たちからの情報を伝えるルートを持つ必要もありそうです。2〜3

ラーニングネットひろしまの

生涯学習のススメ **その2**

大学の
変化
に
気づいて
ますか？

information

「ラーニングネットひろしま」は平成14年(2002年)5月まちづくり市民交流プラザのオープニングイベントで「社会人のための大学活用展とフォーラム」を開催し、このような大学の新しい情報や社会人の体験談などを紹介しました。県内28大学の資料はプラザ1階で閲覧できます。また、12月にはホームページを開設、大学活用の情報提供と皆さんの相談に応じています。大学公開講座カレンダーも作成しました。大学と地域の双方向コミュニケーションの場として成長することを願っています。

ラーニングネットひろしま

URL <http://www.LearningNetHiroshima>

TEL 082-544-0456 FAX 082-544-0496

E-mail learning@do4.enjoy.ne.jp

生涯学習相談会

日時/2月14日 金午後6時〜9時

15日 土午後2時〜5時

アドバイザー/ラーニングネットひろしま
場所/まちづくり市民交流プラザ南棟1F

月は、科目等履修生や研究生の出願時期です。関心のある方、トライしてみませんか。ラーニングネットひろしまもお手伝いします。

ら・しっく 便利暦

生涯学習グループの展示会、チャリティーコンサート、大学の公開講座、ボランティアスタッフ募集など。『ひろしま情報aネット』から、さまざまなイベントや講座情報などを紹介します。なお、定員や対象が限定されている行事もございますので、各お問い合わせ先にご確認ください。このほかにも、『ひろしま情報aネット』では、盛りだくさんの情報を紹介しています。詳しくはP26もご覧ください。

イベント

トークマリフレッシュ

働いている女性の日ごろの悩みを、自由に話し合ってみませんか？ 少人数の参加者とアドバイザーが一緒になって、問題の解決に向けて考えます

▼日時・内容 2月5日(水)「私のストレス解消法」 2月12日(水)「職場の人間関係」 2月18日(火)「私の仕事・将来設計」 2月22日(土)「仕事と育児の両立」
は午後6時半
8時半、は午後2時〜4時 ▼場所 三井ガーデンホテル広島 ▼参加費 1回1000円(22日は500円)
▼申込 各回7日前までに、電話・FAXで、氏名、連絡先、参加希望テーマ、託児希望をお知らせ下さい。(複数テーマへの参加もできます) ▼託児 1歳6カ月以上就学前の乳幼児をお預かりします ▼問合せ 504・2108 504・2609 (広島市市民局人権啓発部男女共同参画室)

男女共同参画社会づくりセミナー

DVあなたにも何かできるはず
DV被害者を支援する取り組みを学ぶ、DVのない社会の実現について考えるシンポジウムです。

▼日時 2月15日(土) 午後1時半〜3時半 ▼場所 メモリアルホール(広島平和記念資料館東館地下1階) ▼託児 1歳6カ月以上就学前の乳幼児をお預かりします。2月7日(金)までにご連絡ください ▼問合せ 504・2108 504・2609 (広島市市民局人権啓発部男女共同参画室)

ヤングフェスタ2003

フリマ・ライブ・展示・演劇などを若男女で楽しもう。
▼日時 3月15日(土) 正午〜午後8時 3月16日(日) 午前10時〜午後4時 ▼場所 青少年センター及びその周辺 ▼問合せ 228・0447 228・7074 (青少年センター)

講座・研修

ボランティア通訳養成講座

日本での生活で困っている外国人の方の相談を受け付けるかたわら、通訳や翻訳者を派遣する支援を行っています。ネイティブの外国人の先生たちと一緒に楽しく外国語を勉強しませんか。
▼日時・内容 中国語…初級 木曜日 午後2時〜3時半、中級 火曜日 午後

1時半〜3時、上級 金曜日 午後2時〜3時半 ポルトガル語…初級 金曜日 午後6時半〜8時、中級 火曜日 午後6時半〜8時、上級 土曜日 午後3時半〜5時 スペイン語…初級 水曜日 午後6時半〜8時、中級 木曜日 午後6時半〜8時、上級 土曜日 午後1時半〜3時、特別 木曜日 午前10時半〜正午 ▼場所 多文化共生センターひろしま事務所 ▼受講料 入会金は無し。1回が1200円で10回分を前払いでお願ひします ▼問合せ 545・4700 (多文化共生センターひろしま事務所)

郷土広島の歴史散歩 「広島」の文化を探る

皆さん、郷土広島の歴史(不動態、縮景園、原爆ドームなど)を学習し、その文化に触れてみませんか。
▼日時 2月1日〜3月8日の毎週土曜(2月22日を除く) 午後1時半〜3時半 ▼場所 安芸区民文化センター ▼申込・問合せ 823・4261 (船越公民館)(定員30人)

いのちのコミュニケーション 「死」そして生を考える

いのちの輝きと、より豊かな「生」について共に考えてみませんか。
▼日時 2月1日〜3月1日の毎週土曜(2月15日を除く) 午前10時〜正午 ▼場所 口田公民館 ▼対象 成人 ▼申込・問合せ 842・7744 (口田公民館)(定員30人)

男性学セミナー 「男らしさの再構築」

仕事人間としてがんばってきた男性の皆さん、ここでちょっと肩の力を抜いて

世界遺産をたずねて

地球上に残された貴重な世界遺産について学習し、未来へと継承していくために何ができるのか考えます。
▼日時 2月3日〜2月24日の毎週月曜 午後7時〜9時 ▼場所 仁保公民館 ▼対象者 広島市内に在住か通勤通学の一般成人 ▼申込・問合せ 821・1831 (仁保公民館)(定員40人)

要約筆記ボランティア養成講座

▼日時 2月6日〜3月20日の毎週木曜日 午前10時〜正午 ▼場所 佐伯区役所別館 ▼参加費 500円 ▼申込・問合せ 921・3113 924・2349 (佐伯区社会福祉協議会)(定員20人)

花マル健康生活のススめ

「健康は日々の暮らしの積み重ね」この機会に生活習慣を見直し、健康生活にトライしてみませんか!!
▼日時 2月6日(木) 2月14日(金) 2月21日(金) 各午後1時半〜3時半 3月6日(木) 午後2時〜4時 ▼場所 古市公民館 ▼申込・問合せ 877・2111 (内線637・639) (安佐南保健センター健康長寿課)

21世紀情報社会を生きる

▼日時 2月8日(土) 3月8日の毎週土曜
午前10時~正午 ▼内容 高度経済成
長とは(総論) 『テレビの本質に迫る』
『新聞の本質に迫る』 情報通信と社会
『情報をつまぐ受けて「使う」には...』
▼場所 可部公民館 ▼申込・問合せ
☎814・4031 ☎814・4721
(可部公民館) (定員40人)

国際理解講座

外国をもっと身近に

皆さんの身近にいらつしやる外国人の
方を招いて、育った国の文化や暮らし、
環境のこと、日本に住んでからの驚きな
どをお話していただきます。

▼日時 2月8日(土) 3月1日の毎週土曜
午前10時~正午(3月1日のみ正午) 午
後2時までバーティーを行います) ▼場
所 井口公民館 ▼参加費 3000円(パ
ーティー用飲食費として) ▼申込・問合
せ ☎277・9258 (井口公民館)
(定員20人)

痴呆性老人託老事業

痴呆症のお年寄りを預かる「託老事業」
をお手伝いいただき、痴呆症のお年寄
りやその家族の抱える問題を共に考えま
す。

▼日時 2月12日(土) 3月5日の毎週水曜
午後1時半~3時半(後半2回は午前10
時~正午) 全4回 ▼場所 市中央老人
福祉センター2階集会所 ▼申込・問合
せ ☎249・3114 (中區社会福祉協議会)
(定員20人)

まち探検講座―被爆建物と歴史散歩
ヨコガワ・タウンウォッチング

探検隊がまちのさまざまな見どころを
発見。今回は寺町で、寺めぐりを含む興

味深いコースです。

▼日時 2月15日(土) 午後1時20分集
合 4時解散予定 ▼内容 本町十日
市・広瀬町・寺町の被爆建物と歴史散歩
▼集合場所 本川町電停北側清住寺前
▼対象 どなたでも 小学3年生以下は
保護者同伴のこと(定員30人) ▼持参
物 筆記具・飲み物 ▼申込・問合せ
☎237・3077 (三篠公民館)

音楽の不思議な力

芸術や音楽としてとらえることが多い
音楽について、人間の感性と身体に働き
掛けることができるさまざまな効用とと
もに、有意義な活用方法を学んでみま
せんか?

▼日時 2月15日(土) 3月8日の毎週土曜
午前10時~正午 ▼場所 五日市公民
館 ▼申込・問合せ ☎922・833
3 ☎922・8334 (五日市公民館)
(定員30人)

企業の社会貢献活動フォーラム

勤労者マルチライフ支援事業の一環
で、広島で進められている企業の社会貢
献活動などについて紹介します。

▼日時 2月20日(木) 午後2時~4時
半 ▼場所 ホテルグランヴィア広島
▼内容 基調講演「企業の社会貢献活
動の実状について」有田典代さん(関西国
際交流団体協議会 事務局長) フリ
ーディスカッション「地元広島島の取り
組みを聴く」 ▼申込・問合せ ☎22
1・6844 (広島県経営者協会) (定員70
人)

遺伝子と医学―その不思議な世界―

▼日時 2月28日(土) 3月14日の毎週金曜
午後1時半~3時半 ▼内容 遺伝子
とは? 『ガンと遺伝子』『いろいろな病

気と遺伝子」 ▼場所 古市公民館 ▼申
込・問合せ ☎877・2677 ☎8
77・2757 (古市公民館) (定員30
人)

募集

◆ボランティア募集

親子体験スクール
ボランティアスタッフ募集

学校週五日制の受け皿として「親子体
験スクール」を企画しました。小学3
年生とその保護者を対象に、年間19回
の自然体験プログラムを実施します。こ
の会の運営をお手伝いしていただける方
を募集しています。

▼活動日時 土曜(年間19回) 雨天順
延、変更あり ▼活動場所 プログラム
によって異なるが、安佐南区から車で1
時間以内の場所 ▼募集内容 運営ス
タッフ・自然体験活動の補助・準備・後
片付け 物品・資金の提供・プログラム
や運営にかかわるもの 情報の提供・新
規プログラムのアイデア・企画・情報等
▼募集期間 1月~ ▼申込・問合せ
☎875・7246 (平日午後6時以降)
☎875・7246 (24時間OK)
tensouyou@mcne.jp (親子体験スク
ール代表 竹部)

交通科学館ピークルランド
運営ボランティア募集

幼児・小学校低学年と保護者対象の
「あそびの広場ピークルランド」の企
画・運営をしていただきます。

▼活動日時 平成15年度中 ▼活動場
所 交通科学館 ▼説明会 2月16日
(日) 午前11時~正午 ▼募集人数 10
人 ▼募集期間 2月28日(金) まで
▼申込・問合せ ☎878・6211
☎878・3128 (交通科学館教育普
及係)

視覚障害者のための情報入力
ボランティア募集

視覚障害者向けテレホン情報サービス
用に、デリバリー情報や放送番組表など
の身近な情報をパソコン入力してくださ
る人を募集。

▼活動日時 自由 ▼活動場所 自宅
▼募集対象 パソコンを持っていてイン
ターネットに接続したことがなくても可
▼募集期間 随時 ▼申込・問合せ ☎8
48・0980 (臼井) (受付時間は午
後1時~8時) または Email (info@vci.
n.org) で

倉掛女性会

おそうじボランティア募集

▼活動日時 毎月第2火曜日 午後1時
半(8月・1月・2月は休み) ▼活動
場所 広島原爆看護ホーム倉掛のぞみ園
▼募集内容 清掃奉仕をしてくださる方
ならどなたでも ▼募集期間 随時 ▼申
込・問合せ ☎843・3341 (倉
掛女性会 担当・宗山)

吉島病院ボランティア募集

吉島病院で、患者さんの話し相手、介
助、レクリエーションなどのボランティ
アをしてくださる人募集しています。
▼活動日時 月・金曜日の午前11時~午
後4時 都合のよい時間帯をある程度固
定して申込して下さい ▼活動場所 吉

島病院 ▼募集期間「随時」▼申込・問合せ「☎241・2167 ☎249・4635」(吉島病院 担当:柳原)

障害児遊び相手

「ドリーム」ボランティア募集

知的なハンディをもつ小学生のミニグループ「ドリーム」の子どもたちと一緒に遊んでくれるお兄さん、お姉さんを探しています。

▼活動日時「毎週木曜日、第1・3土曜日の午後2時」4時の都合の良い日(毎回でなくても可)▼活動場所「安佐北区総合福祉センター5F機能訓練室」▼募集期間「随時」▼申込・問合せ「☎814・0811 ☎814・1895」(安佐北区社会福祉協議会 担当:對馬・花戸)

学習指導ボランティア募集

児童養護施設広島修道院で生活している中学生・高校生へ、学習指導を手伝ってくださる学生を募集しています。

▼活動日時「日曜 午前10時〜正午」▼活動場所「修道院児童館」▼募集内容「月に1〜2回程度の活動ができる方で、中高生に英語が数学を教えてくださる方」▼募集人数は3名▼募集期間「随時」▼申込・問合せ「☎277・8330」(はるかぜ)

五日市東児童館 伝承遊び・将棋・卓球指導ボランティア募集

児童館で、子どもたちに将棋や卓球の指導をしたり、一緒に遊んでくださるボランティアを募集。

▼活動日時「将棋・毎週木曜/卓球・毎週土曜/伝承遊び(お手玉やあやとり、けん玉など)・随時」▼活動場所「五日市東児童館」▼募集期間「随時」▼申込・問合せ「☎923・3827 ☎923・9457」(五日市東児童館)

戸坂公民館「自然派キッズクラブ」サポートスタッフ募集

「自然派キッズクラブ」の元気いっぱいの子どもたちをしつかり、やさしく支えてくれるサポートスタッフを大募集。

▼活動日時「主に月1回第4土曜、スタッフミーティングは月1回第1金曜の夜」▼活動場所「戸坂公民館」▼募集対象「15歳以上のやる気のある人ならどなたでも(ただし、中学生は除く)」▼募集期間「随時」▼申込・問合せ「☎229・3110」(戸坂公民館)

求む！情報誌「ボラメール」の編集スタッフ

街角での花づくり、道路の清掃などのボランティア活動を中心に、南区内の明るく元気な話題を紹介する情報誌を発行します。一緒に楽しみながら作りませんか。

▼活動日時「毎月第1水曜午後7時〜(1時間程度)」▼活動場所「南区役所」▼募集内容「情報誌「ボラメール」の編集スタッフ(情報提供、広報誌の企画、取材、執筆、写真撮影、編集など)」▼募集人数「10人」▼申込・問合せ「☎254・2511 ☎252・7179」(南区役所 区政振興課)

◆物品募集

「小さな国際協力」書き損じはがき及び未使用の切手の収集

年賀状などの書き損じはがきや未使用の切手が家庭で眠っていませんか？ 開発途上国の支援に役立てるため、使用済

み切手と使用済みブリペイドカードを、それぞれ社団法人日本キリスト教海外医療協力会と財団法人家族計画国際協力財団へ送る際の送料として活用します。

▼募集期間「随時」▼問合せ「広島平和文化センター(広島市中区中島町1-5 国際交流ラウンジ) ☎247・9715

ピースバック作製にご協力をお願いします

アフガン難民の子どもたちに「ピースバック(平和の小包)」を贈る活動をしています。

▼募集内容「ノート(B5サイズ)、スケッチブック(A4サイズ以内)、鉛筆、鉛筆削り、消しゴム、ボールペン(色の指定なし)、定規(長さ30cm以内の細長いもの)、色鉛筆セット(12色セット)(クレヨン可)、車のおもちゃ(ミニカー)、歯みがき粉と歯ブラシ、洗面タオル、なわとび、メッセージ(英語で作成、文字のみ)中古品でないもの。内容物は以上ですが、数量の多少は問いません。靴、ボールも送ります」▼募集期間「随時」▼問合せ「社団法人ガールスカウト日本連盟広島県支部(広島市東区光町2-1-14 広島県立生涯学習センター内) ☎263・8776

留学生用寝具を募集

来日したばかりの留学生がすぐに必要になる寝具を募集しています。

▼募集内容「家庭に眠っている不用の寝具がありましたら、ぜひ提供してください。中古寝具(掛け布団、敷き布団、毛布、枕、カバー類) 清潔なもので、できるだけ新しいもの。クリーニング、洗濯のできるものは洗濯済みのもの。布団は軽いものをお願いします。しみのあるもの、重たいものは提供できません」▼募

集期間「随時」▼問合せ「広島YWCA(広島市中区大手町4-3-10) ☎241・5313

助成

広島県こども夢基金活動助成

▼対象団体「子どもを活動を支援する大人のサークル・グループ 子どもと大人が一緒に企画し、活動するサークル・グループ 子どもたちが中心となり大人が責任者として応援して活動するサークル・グループ(構成員の半数以上が広島県内在住)」▼対象事業「子どもたちの豊かな心を育てる活動(ボランティア活動、自然体験、国際交流、スポーツ、文化交流など) 子どもたちの知的好奇心、探究心を育てる活動(読書活動、グループ研究、探検活動など)」▼選考方法「書類を審査し、締切後20日以内に結果を通知」▼助成金額「提出された事業を行うのに必要と思われる経費のうち、報償費・旅費・消耗品費・食糧費・役務費・使用料及び賃借料などを対象とする」▼応募方法「所定の申請書を2月21日(金)(必着)までに広島県教育委員会生涯学習課(〒730-8514 広島市中区基町9-42)へ」▼問合せ「☎513・5012」(広島県教育委員会生涯学習部生涯学習課)

平和文化センター 国際交流・協力活動助成

4月1日〜9月30日までに市内や国外などで、活動を行う団体を助成
国際交流・協力活動振興補助金 ▼対象「国際交流・協力を目的とする、活動

歴2年以上の団体 ▼上限額＝市内事業50万円／国外事業100万円／姉妹・友好都市事業1人12万円 重複して補助金申請はできません。

国際交流・協力活動育成補助金 ▼対象＝国際交流・協力を目的とする、活動歴2年未満の団体 ▼上限額＝20万円

▼応募方法＝所定の申請書を2月28日(金)（必着）までに、平和文化センター国際交流・協力課（〒730-0811 中区中島町1-5）へ。申請書は同課と区役所、公民館などで配布

補助金の説明会 ▼日時＝2月7日（金）午後6時半～7時半 ▼場所＝国際会議場 ▼問合せ＝☎242・8879 図242・7452（同課）

セブン・イレブンみどりの基金 環境市民ボランティア活動助成

▼対象団体＝日本国内で「環境」をテーマに活動する、市民ボランティア団体またはNPO法人 ▼活動分野＝自然環境保全、地域環境美化、体験型環境学習、生態系保護、環境パートナーシップに基づくまちづくり・地域づくりのいずれかに当てはまる活動 ▼活動種類＝実践活動、調査・研究活動、普及啓発活動、環境市民ボランティア間のネットワーク活動のいずれかに当てはまる活動 ▼助成金額＝上限はあえて設定していない。活動の目的を達成するためにどうしても足りない物を申請 ▼助成対象期間＝平成15年3月1日～平成16年2月末日までの活動 ▼応募方法＝所定の申請書を、2月28日（金）（必着）までに、セブン・イレブンみどりの基金助成事務局（〒105-0001 東京都港区浜松町1-27 9・6F）へ ▼問合せ＝☎03・5733・2526 図03・3435・1065 ホームページ：http://www.7midori.org

E-mail: ousho@7midori.org（セブン・イレブンみどりの基金助成事務局 担当：高木・坂本）

日本国際交流センター リーバイ・ストラウス・コミュニティ活動推進基金助成

▼対象団体＝ソーシャル・ジャスティス（社会的公正の実現）をメインテーマとして、社会的に不公正な立場におかれている人々を対象とした、日本国内での活動で、HIV/AIDSの予防 経済的自立の支援 新しい教育機会の創出 組織基盤強化の分野で活動していること ▼応募方法＝所定の申請書を3月19日（水）（必着）までに、（財）日本国際交流センター「リーバイ・ストラウス・コミュニティ活動推進基金」（〒106-0047 東京都港区南麻布4-9-17）へ。（詳しくはホームページをご覧ください） ▼問合せ＝☎03・3446・7781 または03・3446・7954 図03・3443・7580 E-mail: Levi.fund@jcie.or.jp ホームページ: http://www.jcie.or.jp/levi/

「便利暦に載せて」という、イベントや募集情報などがございましたら、郵送・ファクス・電子メール等で、らしっく編集部までとじしお寄せください。

らしっく編集部
〒730-0031
広島市中区紙屋町一丁目2-22 広電ビル6F
(株) ガリバープロダクツ内
TEL 082-240-0076
FAX 082-248-7565
E-mail info@gariver.co.jp

らしっく VOICE

読者の皆さんからの声をご紹介します。

「達人図鑑」の中島さんのポリシーにとっても共感しました。（KS / 49歳 / 広島市安佐北区）

「らしっくサロン」では、いろいろな参加者のお話を聞けたのでとても良かったです。（HS / 安芸郡府中町）

「まちびときたる」のひとをはぐくむ”では、利益追求のみの企業が多い中、積極的に社会福祉を手掛けておられるところが立派だなと思いました。（MF / 38歳 / 安芸郡府中町）

「まちびときたる」のまちをはぐくむ”の「セトラひろしま」の紹介記事が良かったです。皆さんが一生懸命頑張っておられる姿が写真の表情から伝わってきました。「らしっく」には今後、国際平和文化都市としての広島の情報発信や、異文化との交流活動についての記事などを掲載していただきたいと思います。（YI / 51歳 / 広島市中区）

「名人工房」の高齢者作品展・最高齢者賞受賞作品”のページを見て、90代の方々の熱き工夫と強い創作意欲を心から賞賛したいと思います。（IT / 66歳 / 広島市安佐北区）

「まちびときたる」のひとをはぐくむ”で

紹介されていたヴィオラ奏者の沖田孝司さんのコンサートに、以前足を運んだことがあります。とても親近感を持って記事を読むことができました。（HY / 37歳 / 広島市西区）

「よりみちデポ」でまちづくり市民交流ブラザの詳しい情報を見て、積極的に利用したい！という気持ちになりました。「らしっく」編集部おすめの本を紹介するコーナーがあるといいなと思います。（DY / 31歳 / 広島市安佐南区）

「らしっくサロン」は、毎号テーマを決めて誰もが自由に参加できるという発想が素晴らしい、と思いました。（YH / 67歳 / 広島市西区）

私はまちづくり市民交流ブラザの「人材バンク」に「広島木遣り音頭」で登録しています。昔から広島でのお祭りにはお神輿は使われず、その年に収穫された新米（御初穂）を俵にし、御幣などで飾りつけて5〜6俵を担ぎ棒に乗せて子どもや若者たちが町内を練り歩いたものでした。その際、みんなで奉唱するのが、木遣り音頭です。町の住民がみんなで力を合わせて俵を作って担ぎ、木遣り音頭を奉唱する。これこそ粋な人づくり、深く味のあるいびし銀のまちづくりだと思います。（ST / 広島市南区）

「らしっく」編集部では、読者の皆さんからのお便りをお待ちしています！詳しくは別紙アンケート用紙をご覧ください。